

研究課題名：オキシコドンからフェンタニル貼付剤への  
切り替えによる排便効果への影響に関する研究

患者さま医療情報の研究利用について

この度、入院中にオキシコンチン<sup>®</sup>錠と、フェントス<sup>®</sup>テープまたはデュロテップ<sup>®</sup>MT パッチを使用された患者さまに対して、オキシコドンからフェンタニル貼付剤への切り替えによる排便効果への影響について調査し、より効果的で苦痛の少ない薬物治療を提供するために、排便回数や、下剤などの併用薬の使用状況を診療記録(カルテ)に基づいて調査を行うこととなりました。

本研究の対象となるのは2008年8月1日から2023年3月31日の間に北里大学病院または北里大学東病院に入院され、がんによる痛みを軽減するためにオキシコンチン<sup>®</sup>錠と、フェントス<sup>®</sup>テープまたはデュロテップ<sup>®</sup>MT パッチによる治療を受けた患者さまです。

薬剤使用時の排便効果への影響を評価するために、カルテなどの診療記録から年齢、性別、身長、体重、臨床検査値、オキシコンチン<sup>®</sup>錠と、フェントス<sup>®</sup>テープまたはデュロテップ<sup>®</sup>MT パッチの投与量、レスキュー・下剤・その他鎮痛薬の使用状況、排便状況、副作用症状などを収集させていただきます。

収集したデータは、北里大学病院薬剤部および北里研究所病院薬剤部にて解析され、研究実施期間中は施錠の出来るロッカーに保管し、研究の終了日から5年が経過した日までの期間保管します。その後は個人情報に十分注意して廃棄します。またすべての患者さまのデータは匿名化され、外部に漏れることの内容に厳重に管理されます。氏名や住所などの個人情報は一切公表されることはありません。

今回の研究で得られた結果は学会や雑誌などで報告されることがあります。その場合も一切の個人情報は匿名化され、個人が特定される状態で発表されることはありません。

本研究の調査対象に該当する患者さまで、研究へのご自身の診療情報の提供を同意されない方はお申し出ください。

本研究に関してご質問などがございましたら、下記の連絡先までご連絡ください。

研究代表者 北里大学病院薬剤部 <u>武道 涼平(ぶどう りょうへい)</u> 連絡先：北里大学病院薬剤部 代表電話：042-778-8111(内線：8123)
--